

宜野湾市・沖縄国際大学 地域連携プロジェクト 「自治会に関する共同研究・提言書」について

事業概要・実施内容

1. 事業概要

沖縄国際大学の地域貢献の実現及び大学の知見を地域課題の解決に活かしていくことを目的に、平成29年度に宜野湾市と沖縄国際大学で地域連携プロジェクトを発足し、同年より「自治会の活性化に繋がる取組を提言すること」をテーマに共同研究をスタートする。

市民の自治会に対する現在の評価及びニーズ等を分析することを目的とした大規模な市民アンケートの実施、アンケート結果の分析、自治会インタビューをえて、自治会の活性化に繋がる5つの取組を提言書にまとめる。

2. 実施内容

- 平成29年度 ・市民アンケート（Webアンケート、郵送、直接アンケート）
⇒回答数：全体2,338、うち市民1,429
- 平成30年度 ・市民アンケートの分析（加入者578名、未加入者851名）
⇒分析方法：定量分析、クロス分析
・自治会インタビュー（13自治会）
⇒回答者：自治会長、書記、役員、会員
- 令和元年度 ・提言書、アンケート結果、参考資料を作成

実施内容. 詳細

①市民アンケート（H30.1～3）

住民の自治会に対する現在の評価やニーズ等を分析することを目的に、大規模な市民アンケートを実施。



【回答状況】 全体2,338
Webアンケート 526
郵送アンケート 80
直接アンケート 1,732

②市民アンケート結果分析（H30.3～R1.11）

加入していない人の特性、入会しない理由、加入者が自治会に加入した理由及び活動実態、ニーズ等を分析



【分析内容】
自治会への市民ニーズ
加入者、未加入者の特性
自治会活動の認知度 他

【アンケート結果. 抜粋】

◆自治会に入会したキッカケ

- ①直接的な声かけ（30%）
- ②行事に参加して（9%）

◆自治会に加入しない理由

- ①仕事が忙しい（50%）
- ②自治会活動が不明（24%）

◆どんな取組があれば加入するか

- ①子育てに関すること（28%）
- ②防犯灯の設置（23%）

◆自治会活動の認知度

- ①加入者（どの活動も5割前後）
- ②未加入者（どの活動も4割以下）

アンケート結果分析により自治会の活性化に繋がる5つの取組を導き出す。

【5つの取組】

- ・組織運営 ・勧誘活動
- ・周知活動 ・子育て支援
- ・自治会活動の担い手

⑥提言書の作成（H31.4～12）

市民アンケート、自治会インタビューの分析、プロジェクトメンバーによる議論を何度も重ね、自治会活性化に繋がる5つの取組を提言書にまとめる。



【成果物】
・提言書 ・参考資料
・アンケート結果

⑤検討会議（H29.8～R1.10）

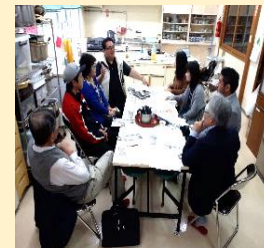
「自治会の活性化に繋がる取組を提言すること」をテーマに、市民アンケートの結果分析、自治会インタビュー、提言書作成のための議論を何度も重ねる。



【会議回数】 合計30回
・H29年度（9回）
・H30年度（9回）
・R1年度（12回）

④自治会インタビュー（H30.11～H31.3）

自治会内部の現状と課題の分析、自治会活性化に繋がる5つの取組を自治会がどうやったら実行に移せるかを具体化することを目的にヒアリングを実施。



【テーマ】

- ・組織運営 ・勧誘活動
- ・周知活動 ・子育て支援
- ・自治会活動の担い手